厚生労働省委託事業:感染症危機管理リーダーシップ人材育成事業

令和8年度IDCL(短期)10月の研修

(寄稿)危機管理・運営局 企画調整部政策研究課 研究開発連携室　蒲東真州

9月から11月にかけて開催されているIDCL短期研修のうち、10月の研修が20日から22日にかけて行われました。本研修には全国の自治体から36名の研修生が参加し、外部講義、机上演習、実地研修を通じ、有事の組織管理、感染症アウトブレイク時の対応、リスクコミュニケーション、感染症に係る疫学、公衆衛生学、サーベイランスなど、感染症危機管理におけるリーダーシップに不可欠な専門知識について理解を深めました。

10月20日 外部講義・机上演習





外部講義では、修了生である長瀬有紀さん（長野県庁）、淡野睦さん（滋賀県庁）の座長のもと、神奈川県顧問の阿南英明先生より「有事の組織管理」、放送大学教養学部の奈良由美子先生より「リスクコミュニケーション」についてご講義いただきました。また、川崎市健康安全研究所所長の三﨑貴子先生の指導のもと、感染症危機を想定した実践的な机上演習も実施されました。

10月21日 実地研修





国立感染症研究所での実地研修では、危機管理、サーベイランス、予防接種、応用疫学に関する講義とワークショップが行われ、感染症危機管理時に求められる対応力を養いました。また、本コースの修了生である小島絵里さん（文京区）、岡田ななゑさん（京都市）が講師補助として参加し、受講生の学びをサポートしました。

10月22日 横浜検疫所




さらに、感染症危機時における重要な関連機関として横浜検疫所を訪問しました。検疫衛生業務やその根拠となる検疫法について講義を受けた後、輸入食品・検疫検査センターなどの施設を見学し、現場の業務に対する理解を一層深めました。